

17つうしん

発行元 徳和ヘルシー17クラブ
責任者 小林 一夫
連絡先: 0598-20-1100

私たちがめざす目標は

『自然・地域・世代がひとつになるまち』です

題字: 白樫修造

会長挨拶

小林一夫



徳和地区の皆様こんにちは。今年初めての第4号17つうしん発行にあたりご挨拶申し上げます。

平成15年7月発足から徳和ヘルシー17クラブは、2年半経過しました。この間、会員も現在38名となり、とくに、若い会員の入会で今後ますます活動の幅が広がる期待が出てまいりました。

最近では情勢不安要素(事故、事件、虐待)など、特に子供をとりまく社会環境が悪化してきているように思います。これらに対し、常に地域住民や世代間の交流を目指している、徳和ヘルシー17クラブの活動にご理解とご協力をお願いいたします。(17クラブのHP <http://www.mctv.ne.jp/~maky311/>)

ワークセンター フェスティバル 2005 に参加して

地域の催しに参加して17クラブをもっと知ってもらうために、10月16日(日)に会員が遊休品を持ち寄り、フリーマーケットに初出店しました。

思ったより沢山の品物が集まり、値付けの段階から皆が楽しんで参加し、当日売れるかな?との不安もありましたが店を開いてみたら、直ぐから多くのお客さんが来てくれて会話が弾み好評の内に、2時間くらいで完売しました。

残りの時間を皆でフェスティバルを楽しみ、会員の親睦も更に深まり、又地域の方々に良い品物をより安価で提供でき喜んでいただいたことが大変うれしく思いました。

クラブが目指す「自然・地域・世代がひとつになるまち」の活動資金も多少潤い、クラブがまた一步前進できると思ひ、充実した一日でした。 文・山田



いらっしゃいませ

交流会に参加して



朝食の大切さを訴える紙芝居

2月11日(土) 嬉野健康センターで虹倶楽部の主催で交流会が行われました。当日、石川県の加賀市から健康推進協議会のメンバー25名も発表を兼ねての視察に訪れて、総勢約80名で和やかに交流会が行われました。松阪市地域づくり型保健活動展開事業としての活動も少しずつ前進しているように思います。

◆ 嬉野Uの会の紙芝居

子供向けに朝食の大切さをアピールする紙芝居を作り幼稚園、保育園で発表されているようです。すばらしく良くできているのには感心しました。

◆ ささゆり会(大河内)の「マツケンサンバ」踊り美容と健康のためにと考えられたダンスに楽しく良い汗をかきました。そのあと、各班に分かれて、活動の様子や入会してよかったこと等いろいろな話し合いがもたれました。

※ 加賀市のメンバーの感想・・・「皆さん元気ハツラツで楽しそうなのはビックリしました」とのことでした。 文・阿部

地域内事業所見学

今回は家庭用血圧計のシェアNo.1を誇るO社を見学しました。

実施日:平成17年11月6日 参加者23名

以下感想文を定例会の議事録より抜粋します。

会社概要、取り扱い商品、理念等の説明の後、二班に分かれて社内見学実施。

・徳和地区の中にあんなすばらしい会社があるということは誇りである。

社内もきれいで、社員も落ち着きがあり対応もいい。

制御装置が中心で商品の管理が徹底している。

苦情対応に社員の半数近くを配置し、商品の苦情に対して迅速に対応して社会のために、いいものをめざしている姿勢がうかがえる。

あの仕事での緊張を家庭でどのようにほぐしているのでしょうか。



- ・社内外が非常にきれい→管理が行き届いている→いいものができる。
- 品質管理、修理、苦情処理、新製品の開発と常に先を見て取り組んでいる。
- 自社製品に自信と誇りをもっている。 以上
- 工場関係の方々はその節は大変お世話になりありがとうございました。

西黒部凧揚げ大会に参加して

平成18年1月28日西黒部河川敷飛行場に於いて西黒部の凧揚げ大会が松阪市長をはじめ多数の来賓の方々のご列席の中盛大に開催されました。当徳和ヘルシー17クラブも昨年に引きつづいて参加させていただきました。その経過と内容を報告させていただきます。

凧揚げ大会出場が決定されたのは11月8日の17クラブの定例会でありました。1月28日の大会に向けて、先ず竹切りと凧の下絵の準備から始まって下絵の原案はパソコンの得意な副会長が作成し、材料の竹は会員のTさんをお願いして11月22日に会長と数人で切り出し、1月12日より骨組みと同時進行で凧の絵づくりに取り組みました。

原案の下絵をもとにそれを拡大してみんなでポスターカラーを使って着色しました。張り糸は館長をお願いしてベニートヤマ様より昨年に続いてご寄贈いただきました。昨年は初めての年であり早く完成して試し揚げを何回も実施して万全を期しましたが、今回は二回目なので取り掛かりが遅く、大会当日までに完成するかどうかハラハラいたしておりました。しかし二回目のこともあって昨年の経験と他地区でのノウハウの見聞きと聞き出しと更には我々なりにいろいろと工夫を重ねやっと完成にこぎつけました。中でも副会長が考案した張り糸の取り付けは画期的なものでありました。

大会当日は松阪市長をはじめ各議員さんや地元関係者の見守る中、風も凧揚げには程よく吹いており凧や糸を持つ人の顔に緊張が走りまわりました。他の凧の中でうまく舞い揚げりましたが、下ろす途中で墜落してしまいました。しかし昨年同様によく揚がったことは事実です。入賞こそしませんでしたでしたが立派な出来であったと感じました。

来年はこれまでの貴重な経験を生かして凧揚げ大会に参加して頑張りたいと思っております。

最後になりましたが、ご協力いただきましたベニートヤマ様、17クラブ会員の皆様方お忙しいところどうも有り難うございました。

(文責 小林・白樫)



凧の大きさ:縦3m10×横2m20

声かけ美化ウォーク実施のお知らせ

徳和ヘルシー17クラブ恒例の行事として、下記の要領で美化ウォークを行います。

- 日時:平成18年3月11日(土) 午前9時00分~10時30分の予定
- 集合場所:松阪老人福祉センター ● 雨天の場合は中止
- 美化ウォーク範囲:通称 三重高通り

※ 一般の方は参加記念品有り。多数の参加をお待ちしています。



編集部より・・・「17つうしん」4号の発刊にあたり、会員各グループからの投稿協力ありがとうございました。 - Y -